

屋久島生態系モニタリング

ヤクタネゴヨウの保全②

我が国における天然分布は、屋久島と種子島だけである。屋久島における分布は、国割岳から瀬切川にかけての周辺、芋塚山の南西斜面、高平岳の頂上付近の3地域である。種子島では、標高30mから200mの低丘陵地の溪流沿いや屋根地形及び斜面中腹に生育し、島の北部西之表市南部の屋久川国有林と民有林に点在する。個体数は、屋久島では1,500本前後、種子島では約100本とされている。本種は、環境省の植物版レッドリストで、「絶滅危惧IB類」とされ、個体数が少ないことと、屋久島においても生育地が約10kmも離れており、また、生育地からほとんどの単木が散在していることと、現在の個体数が当面維持されると推定されている。近親交配が急速に進むと指摘されている。

これは、林木育種センター九州育種場の農林省ジープンク事業の一環として育苗したものを、展示林造成を目的として昨年に引き続き植栽するもので、今年は一七一本植栽しました。植栽に当たっては、屋久島唯一のNGO組織「ヤクタネゴヨウ調査隊」の協力をもらって、育種場職員・当署職員や家族を含め約四十人の参加を得て実施しました。

絶滅危惧種 ヤクタネゴヨウを植樹

五月十二日、県道白谷雲水峡沿線の国有林に、ヤクタネゴヨウ一七一本を植栽しました。



植樹の後、当センターで同調査隊の活動状況等語り合い

本報告書は、花之江河と小花之江河と小川の湿原環境の基礎調査及び愛子岳の植生の垂直分布調査をまとめています。花之江河と小花之江河湿原に関する調査としては、①水位観測、②土壌コア調査（土壌断面調査）、③植生調査、

平成十三年 屋久島生態系 モニタリング 調査報告書

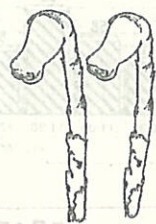
森林環境整備推進協力金制度の導入は、ヤクスギランドでは平成五年四月、白谷雲水峡では平成八年四月から実施しています。

皆様の自然休養林に対する協力に対しまして、心からお礼申し上げます。

平成十三年 協力金の 公表について

ながら職員手作りの豚汁で昼食をとりました。また、同調査隊とは、今後の保育等の手入れについて協力を得ることにして、「ヤクタネゴヨウ展示林造成に関する覚書」を結びました。

屋久島の植物



ギンリョウソウ
いちやくそう科

全国に分布する腐生植物。根は塊状で、茎は高さ約一五cm、全体が透き通るような白色で、葉はうるこ状になって茎に密着している。花は茎の先に一、二個うっむきかげんに咲く。花期五、七月。

④水生動物調査（簡易低生動物調査）を実施しています。愛子岳の植生調査については、標高二〇〇mから二〇〇m毎に一、〇〇〇mまで五箇所について、一箇所当たり〇・〇五haのプロットを設定して調査し、平成十二年度に調査した国割岳西斜面の垂直分布調査と比較しています。

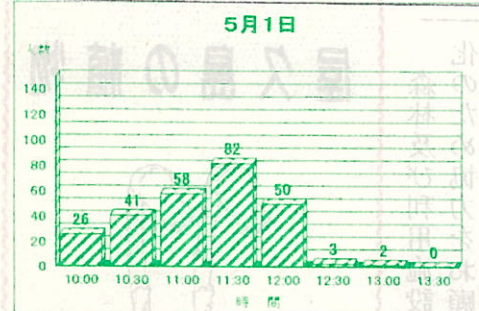
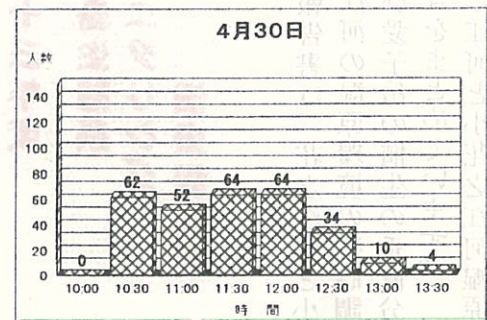
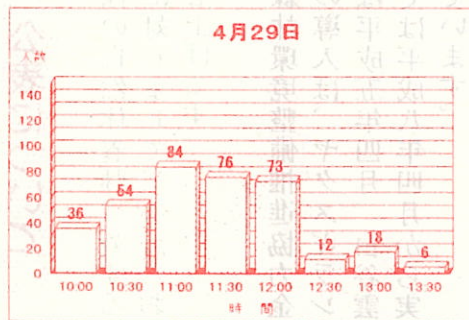
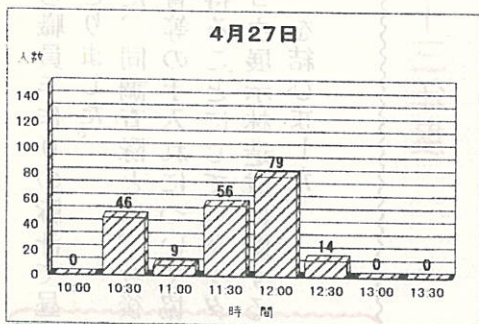
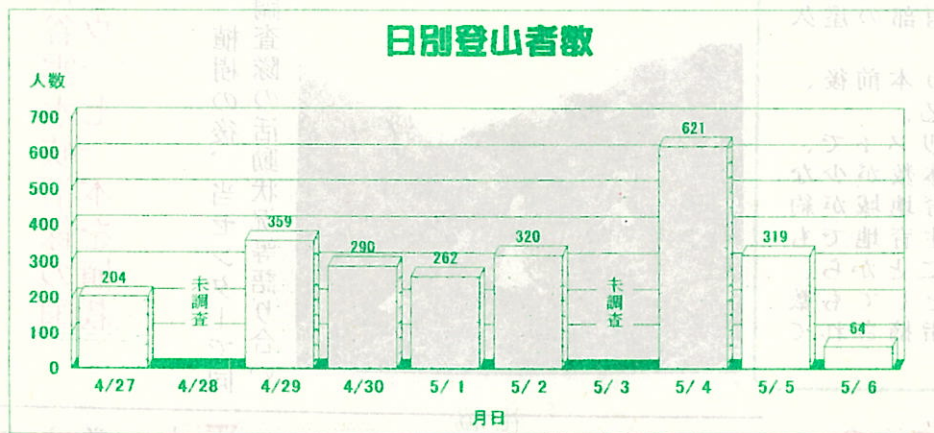
森林及び利用施設的环境美化のため協力をお願いいたしますが、協力金の全てを収入のあった次年度にヤクスギランドと白谷雲水峡の森林整備事業に当てています。協力金の累計額も十三年度末で、一三六百万円となっています。

計	三二、九〇六千円
平成十三年度協力金収入	四〇、一八六千円
(平成十四年度の整備資金となる予定です。)	
また、国有林野事業の業務費（森林空間総合利用）でも自然休養林に関する事業を実施しています。	
施設整備（観察路補修、看板作成・補修、管理棟補修橋補修等）	六、二三九千円
森林教育及び普及啓発（リーフレット・チケット印刷等）	五、五九七千円
その他	二五五千円

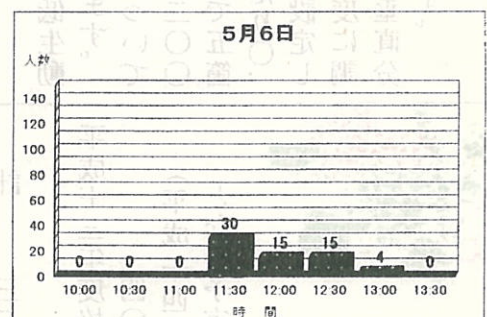
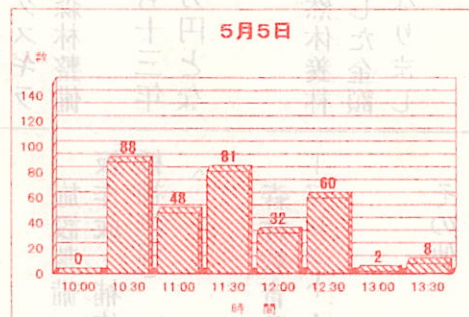
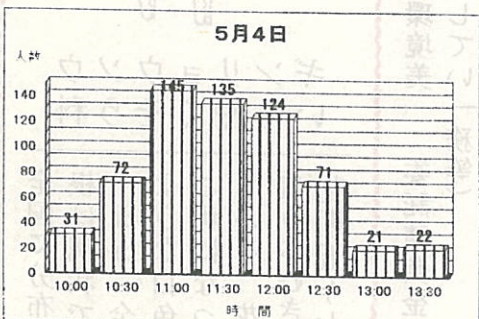
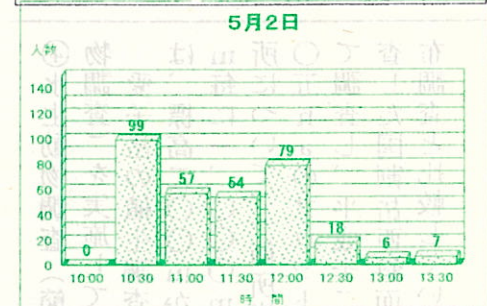
屋久島山岳部利用対策協議会

ゴールデンウィーク期間中の縄文杉周辺パトロール

月 日	曜 日	天 候	実施団体	10:30		11:30		12:30		13:30		計	
				10:00	11:00	12:00	13:00	13:00	13:00				
4月27日	土	雨	環境省		46	9	56	79	14			204	
4月28日	日	雨	悪天候のため中止									0	
4月29日	月	晴～曇	鹿児島県	36	54	84	76	73	12	18	6	359	
4月30日	火	曇時々雨	森林管理署		62	52	64	64	34	10	4	290	
5月1日	水	曇～雨	文化財団	26	41	58	82	50	3	2	0	262	
5月2日	木	雨	環境省		99	57	54	79	18	6	7	320	
5月3日	金	雨	悪天候のため中止									0	
5月4日	土	曇～雨	鹿児島県	31	72	145	135	124	71	21	22	621	
5月5日	日	曇～雨	文化財団		88	48	81	32	60	2	8	319	
5月6日	月	曇	森林管理署				30	15	15	4		64	
				93	462	453	578	516	227	63	47	0	2,439



時間帯別 登山者数



★ 登山者の動向 ★

10時までの登山者はおおむね5時～5時30分に荒川を出発。13時以降の登山者は山泊者がほとんどである。
 11時以前は個人の登山者、11時以降は、ガイド付きの団体登山者が多い。
 手下げカバン、町を歩くような革靴、傘をもった、まるで街中を歩いているような女性が見られた。また、ある若者の男性は、寝袋をビニール袋に入れて、手に持ったまま登山をしていた。事前に装備の必要性を周知させる必要を感じた。